

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2026年 第28週 (2026年7月6日～7月12日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

＊管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

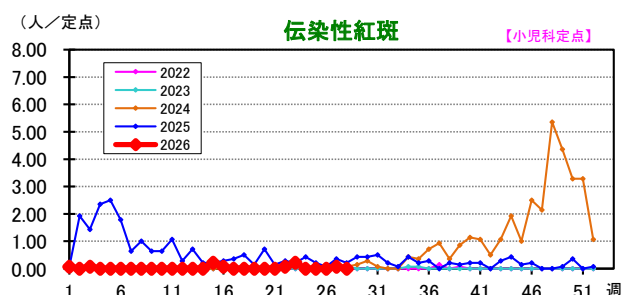
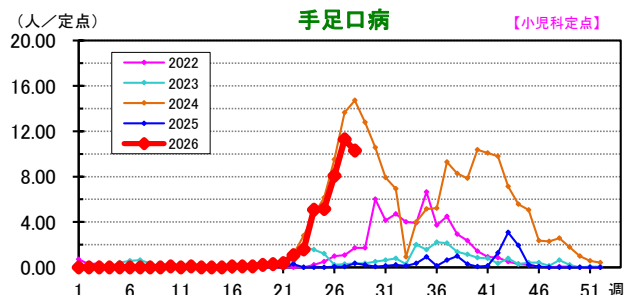
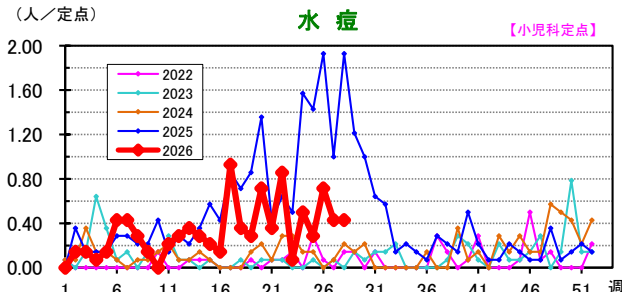
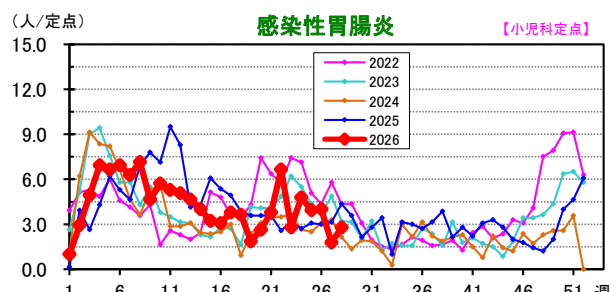
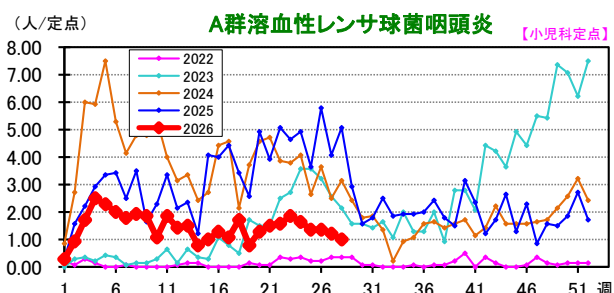
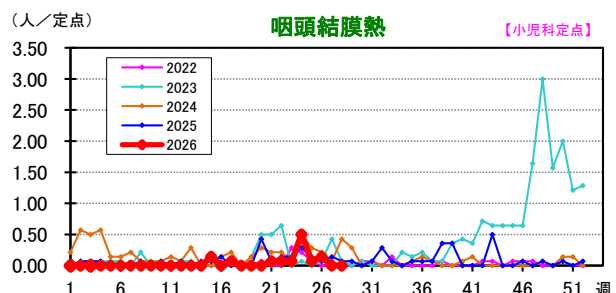
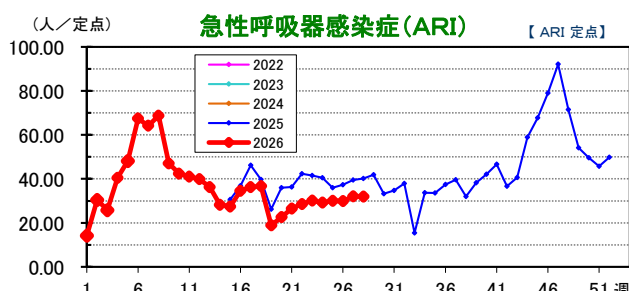
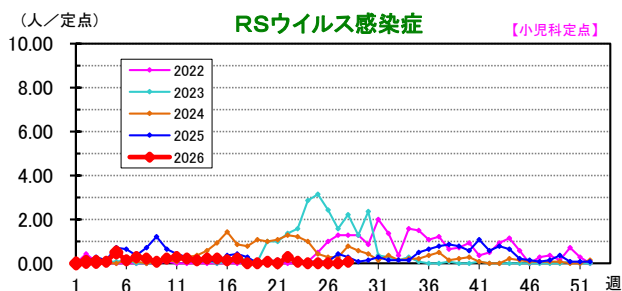
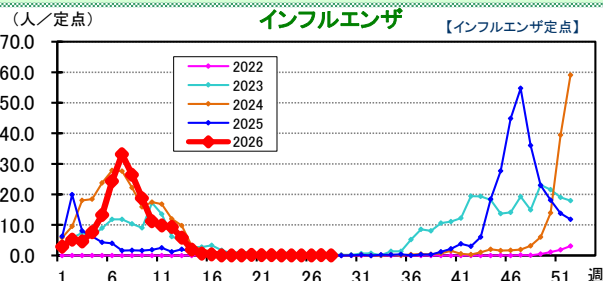
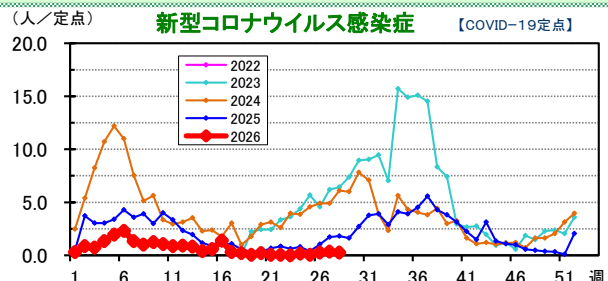
【定点把握対象疾患】＊定点医療機関：COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・ARI定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

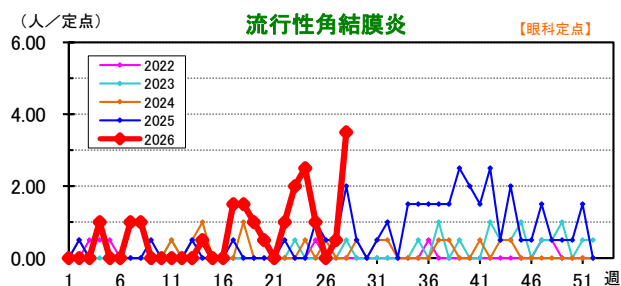
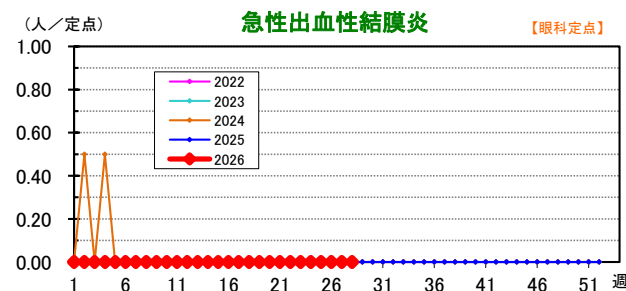
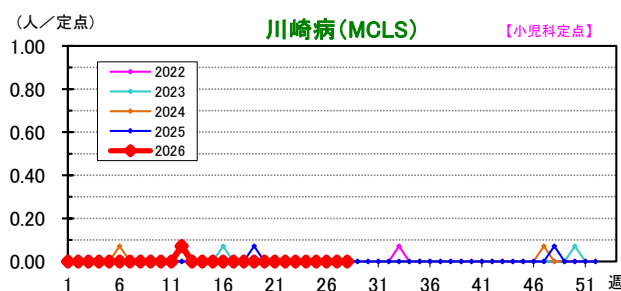
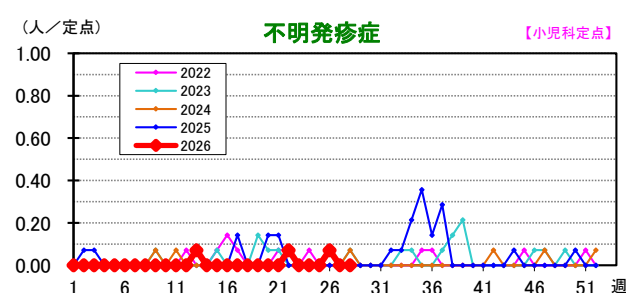
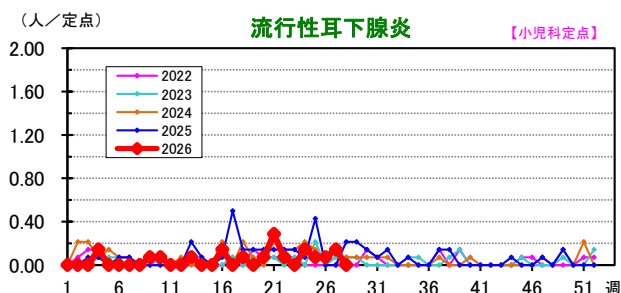
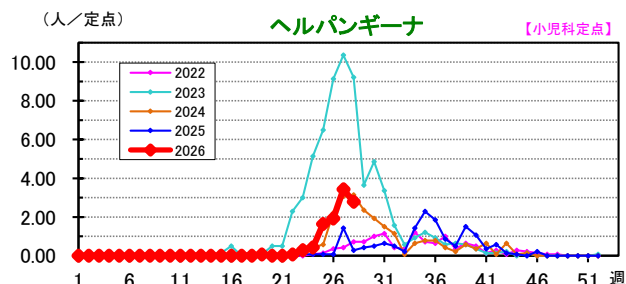
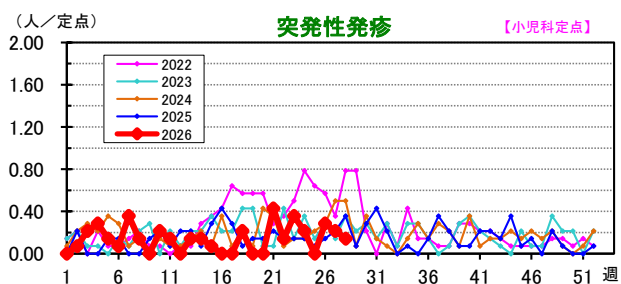
・手足口病は定点当たり10.29と前週から減少したものの、依然として5週連続で流行警報基準(5.0)を上回っています。ヘルパンギーナも2.79と高い水準で推移しており、夏に流行しやすい感染症の流行が続いています。

・流行性角結膜炎は定点当たり3.50と前週(0.50)から急増しています。感染力が非常に強いので、手洗いの徹底、タオルの共用を避けるなどの感染予防対策をお願いします。

【感染症集団発生状況(新規)】

・保育所において、手足口病13件、手足口病・ヘルパンギーナの混合感染2件の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2026								1週からの 報告累計数
	25週		26週		27週		28週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	1	0.05	5	0.24	7	0.33	5	0.24	386
インフルエンザ	0	0.00	0	0.00	2	0.10	1	0.05	3,701
RSウイルス感染症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.07	49
急性呼吸器感染症(ARI)	631	30.05	627	29.86	673	32.05	670	31.90	19,883
咽頭結膜熱	1	0.07	2	0.14	0	0.00	0	0.00	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	1.36	19	1.36	17	1.21	14	1.00	537
感染性胃腸炎	55	3.93	56	4.00	25	1.79	39	2.79	1,628
水痘	4	0.29	10	0.71	6	0.43	6	0.43	117
手足口病	72	5.14	113	8.07	158	11.29	144	10.29	310
伝染性紅斑	0	0.00	0	0.00	1	0.07	0	0.00	10
突発性発疹	0	0.00	4	0.29	3	0.21	2	0.14	51
ヘルパンギーナ	23	1.64	27	1.93	48	3.43	39	2.79	62
流行性耳下腺炎	1	0.07	1	0.07	2	0.14	0	0.00	18
不明発疹症	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00	3
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	2	1.00	0	0.00	1	0.50	7	3.50	29

これから夏休みを迎え、海外旅行を計画されている方も多いかと思います。海外には日本では発生が少ない感染症もあるため、渡航前に現地の感染症情報を確認し、手洗いなどの基本的な感染予防を心がけましょう。また、ワクチン接種により予防できる感染症もあります。渡航先に応じて、必要な予防接種について早めに医療機関へ相談することをご検討ください。帰国後に体調不良がみられた場合は、渡航先や滞在期間を伝えうえて医療機関を受診しましょう。

[海外へ渡航される皆様へ\(厚生労働省\)](#) 🔍

[FORTH\(厚生労働省検疫所\)](#) 🔍